マグネットドアストッパー　収納扉タイプ　施工説明書 兼 取扱説明書

施工される方へのお願い

■ この説明書は施工上重要な項目が記載されております。施工の際にはよく読み手順通りに正しく施工してください。
また、取扱説明書も兼ねておりますので使用後は必ずお施主様にお渡しください。

■ 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠ 警告　取付け及び取扱いを誤った場合に、使用者などが死亡または重傷を負う可能性が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠ 注意　取付け及び取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の損害・軽傷を負う危険性または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠ 警告

■ 下記のような医用電子機器を使用されている方は、操作を行わないでください。
各医用電子機器に誤作動をまねくおそれがあります。
⑴ ペースメーカー等の体内埋込型機器　⑵ 人工心肺等の生命維持用機器　⑶ 装着型の心電計等

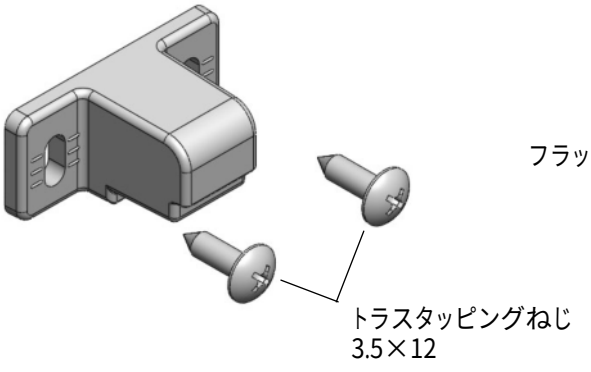
⚠ 注意

■ フラップが立ち上がったままになっている場合は、必ず手で倒してください。思わぬけがをするおそれがあります。

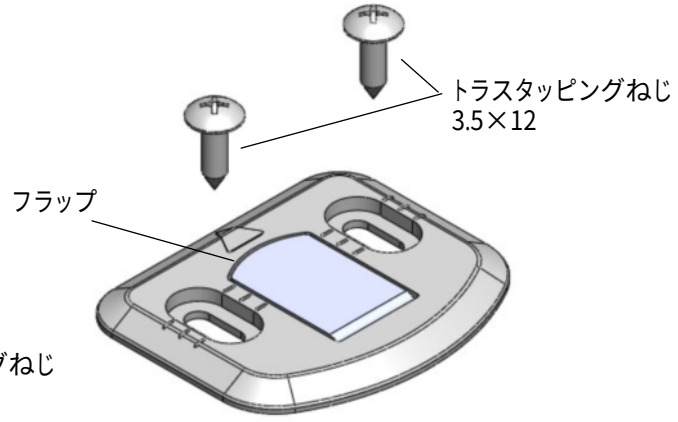
施工上・取扱上のお願い

■ 本製品は、木質床材専用です。じゅうたん・クッションフロア等の軟質床材へは取付できません。
■ 本製品取付前に扉の建て付け調整を必ず行ってください。
■ 扉と床の隙間が3.5～10mmとなるように扉高さを調整してください。扉と床の隙間を3.5mm以下もしくは10mm以上にするとストッパーが作動せず、扉が壁などに衝突するおそれがあります。
■ 本製品は、収納扉用ですので、リビングなどの開き扉やその他の扉には使用しないでください。
■ 床暖房システムを使用している部分では使用しないでください。
■ 本製品のねじ締付時には手動ドライバーもしくはクラッチ付のドライバーを使用してください。締付トルクが強すぎると、ねじの空回り、ねじ頭部の破損、つぶれの原因となります。
■ 本製品が作動している状態で、扉を押したり、扉にもたれたりしないでください。部品が破損するおそれがあります。
■ 磁気商品（テープ、カード、時計、精密機器等）を本体に近づけないでください。使用できなくなるおそれがあります。
■ 受にワックスをかけないでください。作動不良の原因になります。万一ワックスをかけてしまった場合は、ワックスをきれいに拭き取ってください。
■ 受にホコリ・砂がかかった場合は、掃除機などで取り除いてください。作動不良の原因になります。
■ フラップに磁気を帯びさせないでください。作動不良の原因になります。
■ 本体にお湯をこぼしたり、暖房機器による熱風等を与えたりしないでください。故障の原因になります。

構成部品



本体（扉付け部品）

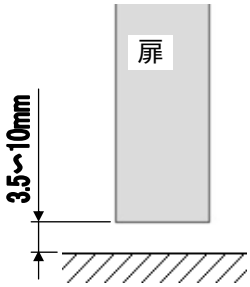


受（床付け部品）

取付け手順

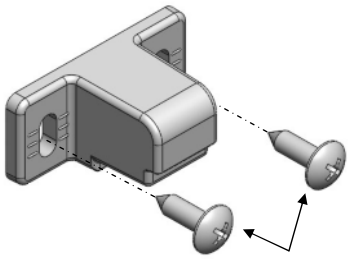
1

まず扉の調整を完了させてください。
床から扉底までの高さが3.5～10mmの範囲の扉に使用してください。

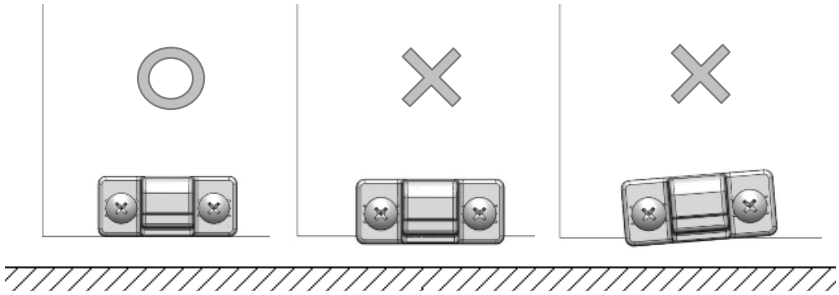


2

本体を扉に所定のビスにて取付けます。



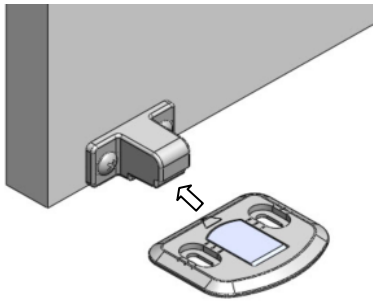
トラスタッピングねじ
3.5×12



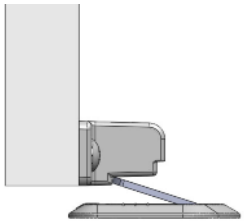
扉の下端に沿うように

3

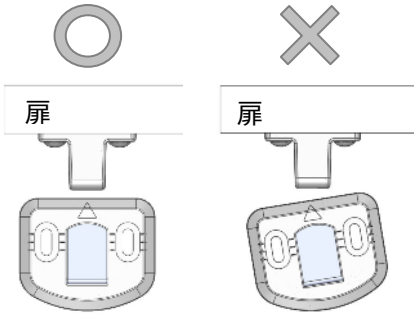
本体の取付けができましたら、扉を止めたい位置まで開き、その場で受を本体に当て受を取付ける位置を決めます。



このとき、本体の中心と受の中心が合うようにし、なおかつ受のフラップが本体のストッパー部に当るように位置合せをしてください。

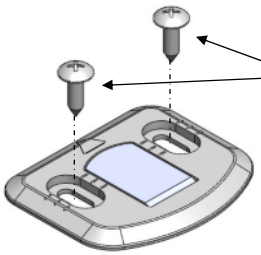


フラップが本体のストッパー部に当たるように



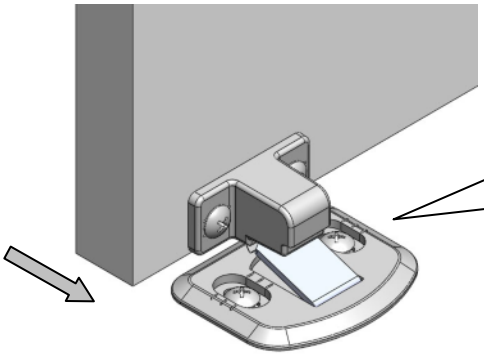
4

受の位置が決まりましたら、受を動かないように手でしっかりと押さえたまま、扉を元に戻し所定のビスにて受を床に固定してください。



トラスタッピングねじ
3.5×12

取扱い方法



本体が受の上にくるとフラップが立ち上がりストッパーが作動します。

■ 扉が受けに近づくとフラップが立ち上がります

○ 本製品は設定位置で扉を止める「戸当たり」としての機能のみです。

※ 扉の閉じる速度が速すぎると作動しなかったり部品が破損するおそれがあります。